

令和5年度

## 第1回別海町図書館協議会議案

日 時 令和 5年 5月30日 (火)

午後2時30分

場 所 別海町図書館2階視聴覚室

別海町図書館協議会

## 令和5年度 第1回別海町図書館協議会 会議録

- 1 開催日時 令和 5年 5月30日(火) 午後2時30分から3時
- 2 開催場所 別海町図書館2階視聴覚室
- 3 出席委員 (4名)  
委員長 佐藤 英敏  
副委員長 打川 真由美  
委員 島崎 美智子  
委員 今井 真人
- 4 欠席委員 (1名)  
委員 蝦名 武宣
- 4 出席職員 (4名)  
教育長 相澤 要  
館長 堺 啓  
主査 吉田 美奈子  
司書 水本 望
- 5 議題 議案第1号 令和4年度図書館事業実績報告について  
報告第1号 令和5年度職員体制について  
その他

## 会 議 次 第

### 1 協議会開催に先立ち委嘱状交付

### 2 開会

堺館長：

それでは、これより令和5年度第1回別海町図書館協議会を開催いたします。  
委員長選任まで、私が司会、進行を行わせていただきます。  
教育長からご挨拶申し上げます。

相澤教育長

別海町図書館協議会の開催にあたり、ひとことご挨拶申し上げます。

本日は、お忙しい中お集まりいただき誠にありがとうございます。委員の皆様には日ごろより図書館事業の実施にご理解ご協力をいただき、心より感謝いたします。

今年度は図書館競技委員の改選期ということで、ただいま皆様に委嘱状を交付させていただきました。これから、2年間どうぞよろしくお願いいたします。

さて、教育委員会では、生涯学習の観点から策定した「学びの木」を軸として、すべての町民が自分らしく学び続け、輝く笑顔や豊かな心で生活する姿を目指し、町や関係機関と連携を図りながら様々な施策を地域ぐるみで推進しているところです。

図書館については、幼少期から本に親しむため「ブックスタート事業」の継続および乳幼児と保護者が利用しやすい環境整備に取り組むほか、学校との連携を図り授業で使用する資料貸し出しや、わくわく読書会等の学校訪問事業の充実にも努め、読書率の向上を図ります。

本日の別海町図書館協議会は、図書館の運営に係わる様々な事業について円滑な実施を行うために、委員の皆様から貴重なご意見を頂く場として開催しておりますので、忌憚の無いご意見をいただければ幸いです。

最後になりますが、委員の皆様におかれましては、今後ともご理解ご指導を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶といたします。

堺館長：

教育長につきましては、この後他の公務のため退席させていただきます。

3 委員紹介（各自自己紹介）

4 職員紹介

5 委員長挨拶

※図書館協議会運営規則に則り委員長・副委員長を選任。

○委員長……佐藤英敏委員

○副委員長……打川真由美委員

6 議題(司会:佐藤英敏委員長)

### 議案第1号 令和4年度図書館事業実績報告について

佐藤委員長：

始めに議案第1号「令和4年度図書館事業実績報告」について事務局より説明をお願いします。

◆吉田主査説明(令和4年度実績報告のとおり)

佐藤委員長：

議案第1号「令和4年度図書館事業実績報告」について質問のある方は挙手をお願いします。

佐藤委員長：

質問はありませんか。なければ議案第1号を承認いたします。

### 報告第1号 令和5年度職員体制について

佐藤委員長：

報告第1号令和5年度職員体制について事務局より説明をお願いします。

堺館長：

令和5年度の職員体制は5月30日現在は館長(郷土資料館館長兼務)堺啓、主査 吉田美奈子、司書 水本望、司書 上野知夏、主事 成田怜花、会計年度任用職員2号(フルタイム)福原和花、会計年度任用職員1号(パート

タイム) 檜山理子、坂下未矩以上の8名となっており、現在育児休業中の司書 大道侑希が7月1日付で復帰し9名体制で図書館の運営にあたることとなります。

◆その他

佐藤委員長：

何か質問・意見等はありませんか。私から事務局に要望があります。協議会の委員は再任が多く年数において上限がないため、再任回数の制限や年齢の上限を設ける等をこの2年間で整備して欲しい。世代交代を行うことで新たな意見を取り入れることも大事ではないか。

堺館長：

他の協議会についても調べ検討したい。

佐藤委員長：

他に質問や意見はありませんか。

打川副委員長：

よろしいですか。図書館バスで団体貸出が増え、自分で選んで借りる機会が減っているのではないのかということでしたが。野付小学校でいえば、図書館から距離があり、簡単に借りに行ける状況ではないのですが、図書貸出セットの200冊を今年から本校も申し込みをさせてもらい、その本を朝読書で読み、気に入った本を他の人に紹介したり等活気づいていると感じる。図書館で貸出という数字では反映されないが、本の出会いや習慣づけることにより大人になっても足を運んでもらうことに関しては効果があると感じている。

全児童が現在タブレットを持っているため町内の図書委員が情報交換をできるよう、教育委員会に要望し図書委員のチームスを作成してもらった。そこで、前年度から200冊の図書貸出を受けていた学校から、普段自分で選ぶことのない本と出合うことができ嬉しいとの話を聞き本校も今年度申し込みを行った。図書館で一日図書館司書体験に参加した児童が、学校で一日図書委員体験を行う等図書館の活動は本を好きになる活動に繋がっていると感じる。数字には出ないかもしれないが、本との出会いのきっかけがあれば、どこの本でもかまわないのではないか。司書の方にこの声を届ける機会がなかったので、ここで伝えさせてもらった。

吉田主査：

どれくらい利用されているのかわからず不安だったが、その話が聞けて安心した。

今井委員：

図書館をフラリと立ち寄り一周していただいても、こんな本があるのかと気づかされることがある。そんな風に気楽に立ち寄ってもらうよう発信できればより良いのではないかな。

佐藤委員長：

他に何かありませんか。なければ、以上をもちまして、「令和5年度第1回別海町図書館協議会」を終了いたします。お帰り際には、交通事故等に遭わないよう気を付けてお帰りください。